



平成20年 9月
国土交通省
東北地方整備局
仙台河川国道事務所
仙台海岸出張所

岩沼市阿武隈一丁目
2-16
TEL 0223-25-5431

工事状況のご紹介 (平成20年9月1日現在)

『山元海岸S4号北突堤工事』

施工業者:株式会社 植木組

この工事はS4号ヘッドランドの北側突堤を施工し、S4号ヘッドランドを完成させるものです。

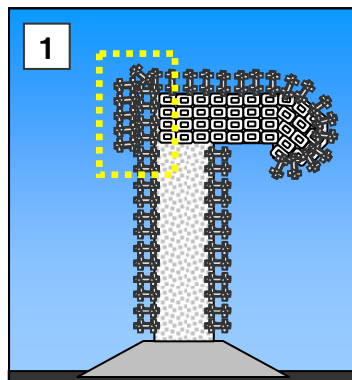
現在、施工済ヘッド部分を波から防護していた消波ブロックを撤去し、次の工程の基礎捨土工へ進む準備をしています。

また、後の工程で使用するブロックの製作も合わせて始まり、現場では北側突堤の本格的な工事開始に向けて作業中です。



ブロック撤去作業状況

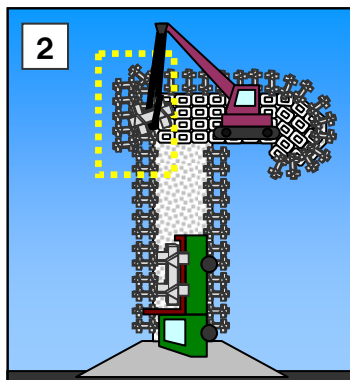
ブロック撤去作業



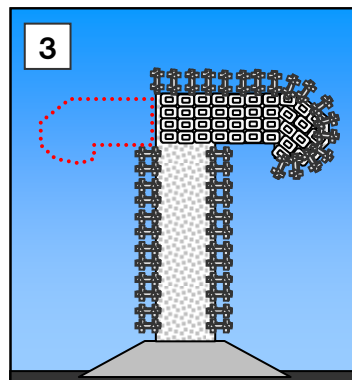
ブロックを置いていた理由

前回の南側突堤工事後から今回の北側突堤工事までの間、北側ヘッド部の付け根部分が波に壊されるのを防ぐため、消波ブロックを置いて保護していました。

撤去したブロックは、今回の北側ヘッド部本施工に再利用します。



北側部分のブロックをクレーンで撤去、トラックでブロック置き場へ運びます。



撤去が完了したら、北側ヘッド部の施工に取り掛かります。

北側に置いていた消波ブロックを撤去します。(黄色の点線部分)

被覆・消波ブロック製作作業



1 型枠を組み立て、コンクリートを打ち込んでいきます。大きなブロックなので足場を組んでの作業です。



2 コンクリートを固めますが、夏の暑さで早く固まるとひび割れなどが起きやすくなるため、水をかけて温度を下げながらの作業です。



3 型枠を外して、ガッチリとしたブロックの完成です。

海岸での作業は、波が高かったり、海の状況によっては作業ができない時があります。しかし、各現場それぞれ工事完成目指して、これからも頑張りますので、よろしく
お願い致します!!





盛土作業状況



『岩沼海岸寺島工区築堤工事』

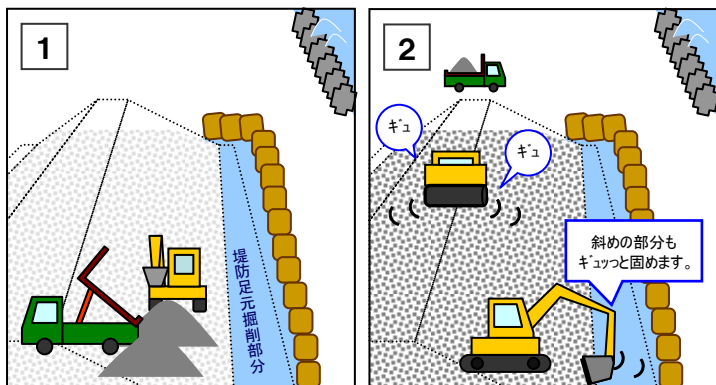
施工業者:株式会社 上の組

この工事は堤防約300mを施工するものです。

工事用の道路、堤防の足元部分を施工するための掘削は完了し、現在は海岸堤防の中身となる部分の盛土作業を行っています。

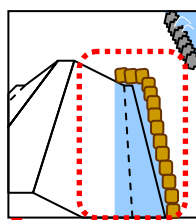
この盛土作業では、土を高さ約30cmごとに締め固めながら、1層1層高くして堤防の形を作っていきます。

盛土作業



トラックで運んできた土を高さ約30cmごとに締め固めていきます。その作業を何度も繰り返して堤防の形に整えていきます。

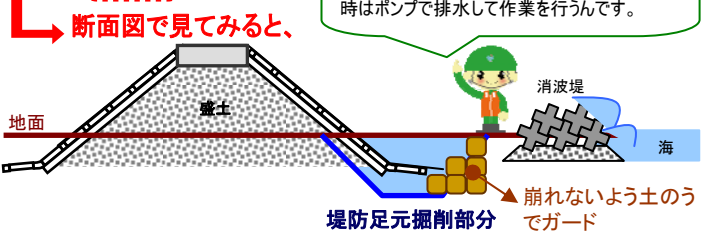
堤防足元部分の掘削って？



堤防の端の部分は、砂浜の下に埋まっています。

その埋まっている部分を作業するために、あらかじめ掘っているんです。

海が近いため掘った部分に海の水が染み出て水が溜まってしまいます。この部分を作業する時はポンプで排水して作業を行うんです。



断面図で見ると、

崩れないよう土のうでガード

消波堤(南側)完成



『岩沼海岸蒲崎工区築堤工事』

施工業者:株式会社 橋本店

この工事は消波堤2箇所と、堤防約200mを施工するものです。

2箇所の消波堤のうち南側(L=50m)が完成、現在北側(L=50m)の消波堤を施工中で間もなく完成する予定です。

(この工事でブロック製作ヤードで消波ブロックを製作していますが、前面のブロック製作と同じような作業工程になります。)

消波堤製作作業(南側)



南側着工前.写真中央の青点線部分にこれから消波堤を設置します。

海の中に捨石を入れて、バックホウで形を整えながら消波堤の土台を造ります。

ブロック製作ヤードから製作した消波ブロックを運んできます。

クレーンでブロックを1つ1つ積み並べて、消波堤を完成させます。

仙台海岸出張所では失われつつある砂浜の維持・回復を目的としてヘッドランド工事・養浜工及び高潮などの浸水被害から背後地を守るために堤防・消波堤の工事を行っています。